



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は買われる展開となりました。朝方は一時 108.71 円まで値を下げる場面もみられましたが、その後は「米系短期投機筋の買いが目立った」との声も聞かれ、昨日の高値 109.00 円を上抜けると目先の SL を巻き込むかたちで上げ足を速め、一時 109.32 円まで買い上げられました。米長期金利が上昇したことも買いを後押ししました。ランチタイムに 109.12 円まで値を下げたものの、下押しも極めて限定的。高値圏でもみ合いが続いています。日経平均は寄り付きから一時 230 円を超える下落となりましたが、海外勢が先物主導で買い戻すと一転プラス圏を回復。ただ、後場に入ってからには神経質なもみ合いとなりました。結局、19.46 円高で月初の取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは弱含みとなっています。アジア時間はドル円が買われたほか、米長期金利の上昇につれて売りが先行。昨日安値の 1.1060 ドルを下抜けて一時 1.1034 ドルまで値を下げました。市場参加者からは「節目の 1.1000 ドルが目先の目処」との声も聞かれています。ドル円は「一目均衡表雲上限の 109.59 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、16 時 50 分に仏、55 分に独、17 時にユーロ圏の 7 月製造業 PMI 改定値、17 時 30 分に 7 月英製造業 PMI が発表されます。20 時には英 MPC が議事要旨とともに政策金利を決定するほか、BOE が四半期インフレレポートを公表します。21 時 30 分には米新規失業保険申請件数が予定されています。22 時 45 分には 7 月米製造業 PMI 改定値、23 時には 7 月米 ISM 製造業景気指数、6 月米建設支出が明らかになります。また、日米閣僚級貿易協議がワシントンで 2 日まで開催されるほか、スイスが休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	109.32	108.71	109.17	AUDJPY	74.86	74.39	74.72
EURUSD	1.1082	1.1034	1.1041	NZDJPY	71.63	71.26	71.53
EURJPY	120.71	120.39	120.54	日経平均	21556.69	21288.90	21540.99
GBPJPY	132.56	132.08	132.32	TOPIX	1568.41	1553.02	1567.35
CHFJPY	109.64	109.36	109.53	上海総合指数	2927.34	2901.75	2908.77
CADJPY	82.73	82.37	82.61	国債10年債利回り	-0.1270	-0.1600	-0.1310

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。